



2024年2月

ビジネス・イノベーション研究所 兼任研究員 活動報告

(1) 奥野 明子

- 公益社団法人老人福祉施設協議会主催の令和5年度介護人材確保総合セミナーにて、「女性の多様な働き方と人事評価 介護業界への示唆」というタイトルで講演しました。

【開催日】2024年2月13日

【場所】株式会社日本ケーブルテレビジョン(オンデマンド動画配信)

働き方改革が推進される中、女性が長く働き続けることができる職場を作るためのマネジメントについてお話ししました。

また、仕事の配分や人事評価のあり方について、企業の例から介護業界におけるそれを考えるためのヒントを提示しました。

(2) 尾形 真実哉

- 一般財団法人労務行政研究所主催のHR イブニングセッションにおいて「今どきの若手が生き生きと働くために、新卒オンボーディングの重要なポイントとは」というタイトルで講演を行いました。

【開催日】2024年2月22日

【場所】WEB セミナー

今どきの若者の特性を踏まえつつ、新卒入社者を会社に馴染ませるために何をすべきか、新卒オンボーディングの要点を解説しました。



甲南大学 経営学部 教授 尾形真実哉 氏 登壇！【今どきの若手が生き生きと働くために、新卒オンボーディングの重要なポイントとは】2024年2月22日オンライン開催

([詳細はこちら](#))

(3) 望月 徹

●2023 年度 加古川「知」を結ぶプロジェクト成果発表会にて優秀賞を受賞しました。

【開催日】2024 年 2 月 17 日

【場所】加古川市役所

望月研究室の 2 年のゼミ生が、本学・加古川市・神戸新聞社の連携により加古川市の活性化を検討する、加古川「知」を結ぶプロジェクトに参加し、優秀賞を獲得しました。加古川市役所で行われた成果発表会においてゼミ生は、全国の 100 以上の事例を分析・評価し、それを 2023 年度から同市で始まった「かわのまちマーケット」に応用して、中心市街地の活性化へつなげる具体策を提案し、その実効性が高く評価されました。またその様子は、2024 年 2 月 25 日の神戸新聞にも掲載されました。

●望月徹特任教授の新刊本『地域を価値づけるまちづくり』がナカニシヤ出版より公刊されました。

【出版日】2024 年 2 月 29 日

どのようなプロセスを通して地域は価値づけられていくのか——観光都市として再生した広島県尾道市を事例にとり、慣行（コンヴァンション）という概念を手がかりに、移住者、空き家再生、ツーリズムなどの各要因を丁寧に調査・分析することを通して探究しています。



([詳細はこちら](#))



(3) 西村 順二

- 若手経営者のための MBA 講座においてコメンテータを担当しました。

【開催日】2024 年 2 月 15 日

【場所】神戸ポートピアホテル

<早朝パワーモーニング勉強会>

神戸大学名誉教授 加護野忠男氏主宰の早朝勉強会に出席し、コメンテータを担当。今回は、大阪の中小企業(株)美販の尾寅社長による組織内での新製品開発発想の道筋に関するテーマに基づき議論が行われました。

- 神戸セレクション審査委員会の座長を担当しました。

【開催日】2024 年 2 月 19 日、21 日

【場所】神戸市産業振興財団 会議室

<神戸セレクション認定委員会 工芸品部門・食料品部門>

神戸市産業振興財団が進める神戸セレクションの認定が、新たな形で再開しました。より神戸らしい製品に限定して、認証するとして新たな評価項目により、認定作業が行われました。

以上